

岩手県感染症週報

平成14年第3週（1月14日～1月20日）

岩手県結核 感染症情報センター

第3週の概要

1 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

2 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

3 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

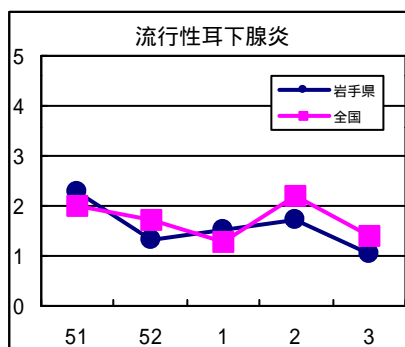
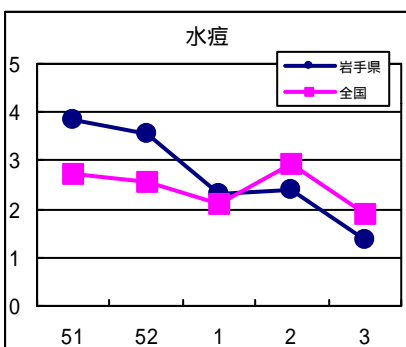
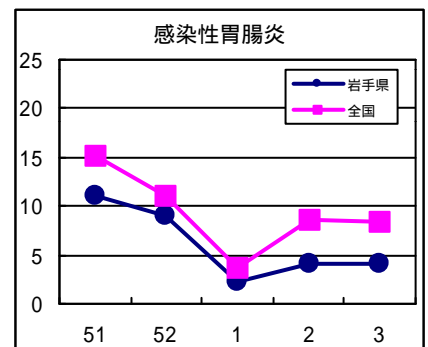
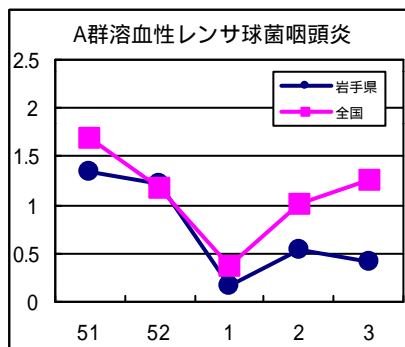
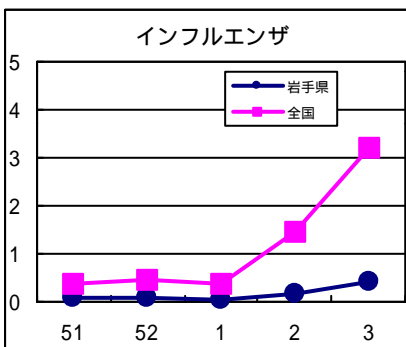
4 類感染症（定点把握対象疾患）

- ・インフルエンザは北上地区と一関地区で患者数が増えています。全国的には、先週から患者数はかなり増加してきており、これから注意が必要です。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、年末年始にかけて患者数は減少していましたが、先週わずかに増加し、今週は横ばい状態です。
- ・感染性胃腸炎も年末年始にかけて患者数は減少していましたが、先週からわずかに増加しています。「今注目の感染症」
- ・水痘は、昨年から流行が続いていた花巻地区と北上地区で患者数が減少しましたが、久慈地区では依然患者数が多く、流行が続いています。
- ・流行性耳下腺炎は、北上地区と久慈地区で昨年から引き続き流行が続いており、花巻地区でも患者数が増えています。

4 類感染症（全数把握対象疾患）

- ・盛岡地区でクロイツフェルト・ヤコブ病の報告が1件ありました。患者は70代の男性で弧発性の発症です。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		51	52	1	2	3	
インフルエンザ	岩手県	0.08	0.1	0.05	0.16	0.41	
	全国	0.39	0.45	0.39	1.45	3.2	
咽頭結膜熱	岩手県	0.05	0.16	0	0	0	
	全国	0.08	0.06	0.04	0.05	0.04	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	1.35	1.22	0.16	0.54	0.41	
	全国	1.69	1.18	0.38	1.01	1.26	
感染性胃腸炎	岩手県	11.14	8.97	2.3	4.19	4.19	
	全国	15.11	11.13	3.76	8.53	8.46	
水痘	岩手県	3.86	3.57	2.32	2.38	1.35	
	全国	2.71	2.55	2.09	2.92	1.9	
手足口病	岩手県	0.68	0.32	0.08	0.11	0	
	全国	0.38	0.27	0.07	0.11	0.12	
伝染性紅斑	岩手県	0.14	0.3	0.14	0.08	0.16	
	全国	0.4	0.37	0.18	0.5	0.56	
突発性発疹	岩手県	0.38	0.38	0.32	0.62	0.46	
	全国	0.73	0.63	0.3	0.78	0.78	
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	
	全国	0.01	0.01	0	0.01	0.01	
風疹	岩手県	0	0	0	0.03	0	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	
ヘルパンギーナ	岩手県	0.05	0.03	0	0	0	
	全国	0.06	0.05	0.02	0.04	0.04	
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0.05	0.03	0	0.03	0.08	
	全国	0.05	0.05	0.04	0.08	0.07	
流行性耳下腺炎	岩手県	2.3	1.32	1.51	1.7	1.03	
	全国	2.02	1.72	1.27	2.18	1.39	
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0.08	
	全国	0.04	0.03	0.02	0.03	0.03	
流行性角結膜炎	岩手県	1.5	1.17	0.5	0.92	1	
	全国	1.01	0.95	0.68	1.25	1.08	
急性脳炎（日本脳炎を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	
	全国	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	
	全国	0.01	0.01	0	0.01	0.01	
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	
	全国	0.03	0.03	0.01	0.03	0.03	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.4	0.25	0	0.1	0.15	
	全国	0.25	0.19	0.11	0.27	0.21	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	
	全国	0.01	0	0	0.01	0.01	
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	
	全国	0	0.01	0.01	0	0	

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

分類	疾病名	岩手県					全国		
		51	52	1	2	3	累計	3	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	1	3
	細菌性赤痢	1	0	0	0	0	0	14	58
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	1
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	1
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	0	6	28
四類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	5	12
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	1	1
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	1	6
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	0	4	13
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	1	1	2	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	2	9
	後天性免疫不全症候群	0	0	1	0	0	1	5	15
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	1	1
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0	2
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ツツガムシ病	0	0	0	0	0	0	1	21
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0	1
	日本紅班熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	7	17
	破傷風	0	0	0	0	0	0	0	2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	2
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	マラリア	0	0	0	0	0	0	3	9
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	0
レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	2	6	

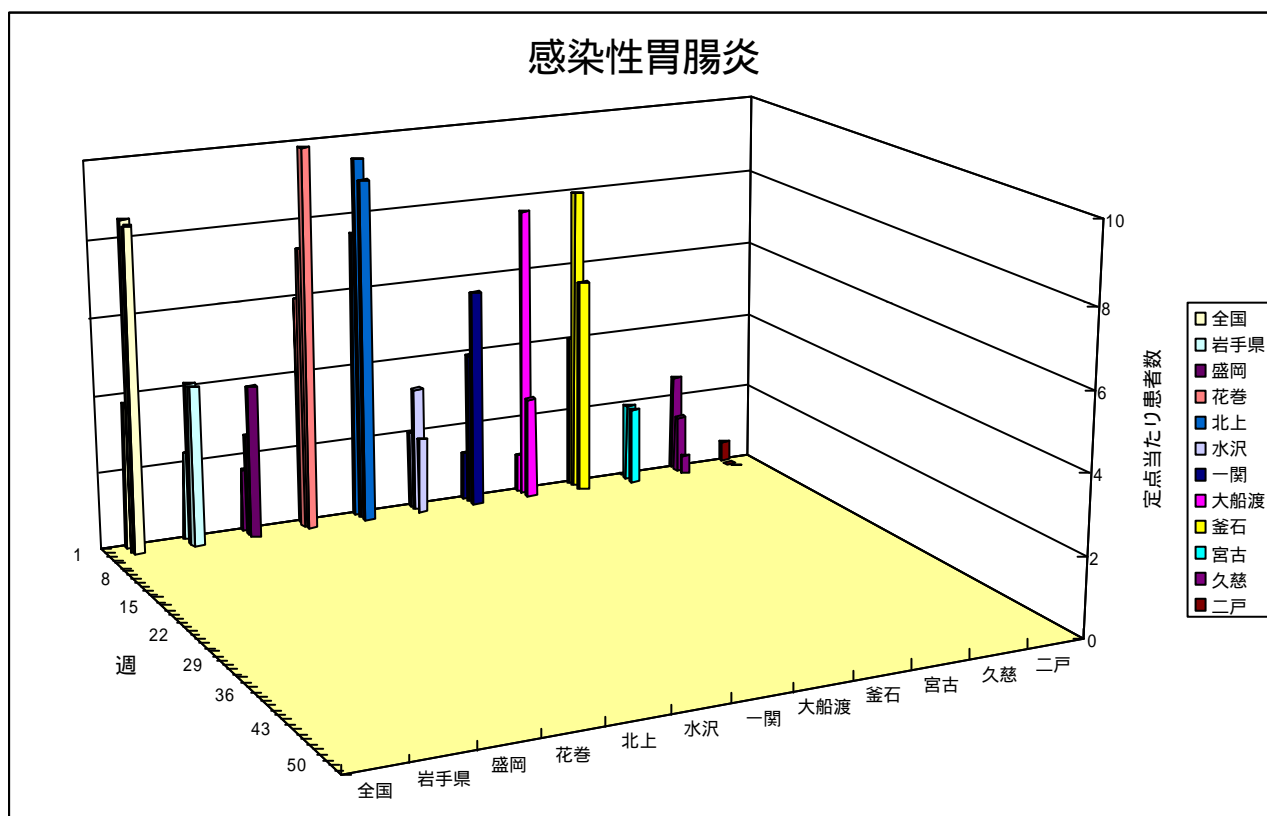
今注目の感染症

感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は、単一の疾患を意味するものではなく、多種多様な病原体による胃腸炎を広く包含する症候群です。実際上分類されるのは、カンピロバクター、腸炎ビブリオなどの細菌や、ノーウォーク様ウイルス、ロタウイルスなどのウイルスによるものが中心となります。特に、冬季に小児科での患者が多く、主な病原体はノーウォーク様ウイルス（いわゆる小型球形ウイルス（SRSV）の一種）とロタウイルスといわれています。

ノーウォーク様ウイルスは、感染力が強く、しばしば集団発生を引き起こします。感染経路はウイルスに汚染された食品や水、ヒトの排泄物などがあげられます。潜伏期間は1～2日程度で、主な症状は微熱を伴う下痢や嘔吐です。体内にウイルスを持っていても症状がでない人もいるため、本人が気づかないうちに感染を広めていることもあります。

感染の予防には、食中毒の一般的な予防法に準じて食品の加熱を徹底すること、流行期には手洗いを励行すること、患者との濃厚な接触を避けることが大切です。



病原体検出情報

平成13年第51週に胃腸炎の患者（5才女児）から採取した検体からアデノウイルス3型が検出されました。

本年第1週に胃腸炎の患者（2才女児）から採取した検体からアデノウイルス40/41型が検出されました。

医療機関からの情報

医療機関で実際に患者さんを診療している先生方からの情報をお待ちしております。

医療現場の生の声をぜひお聞かせください。

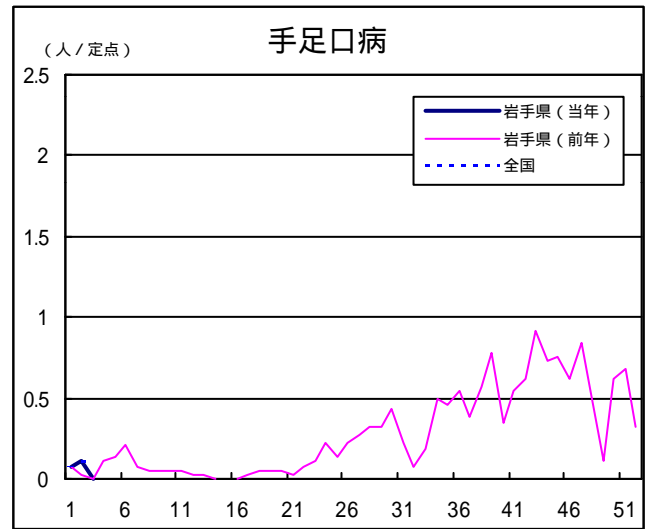
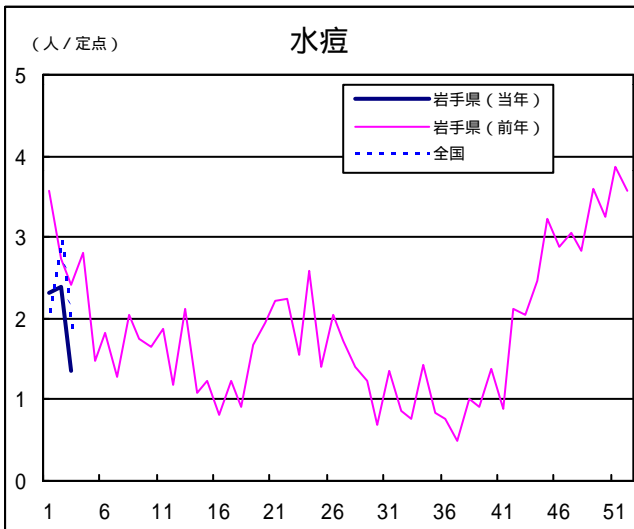
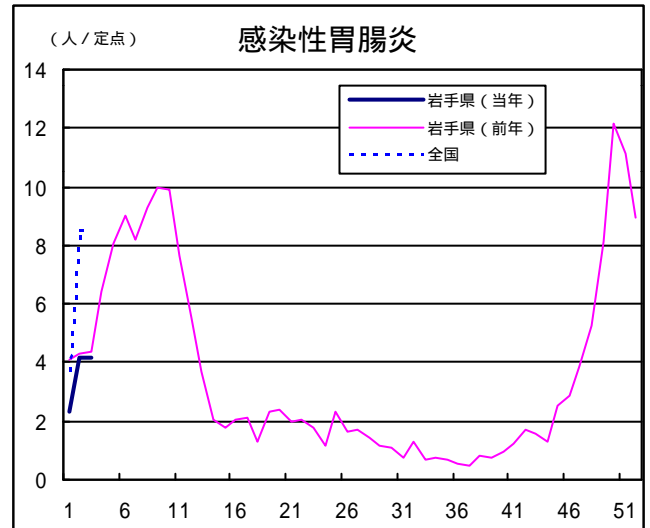
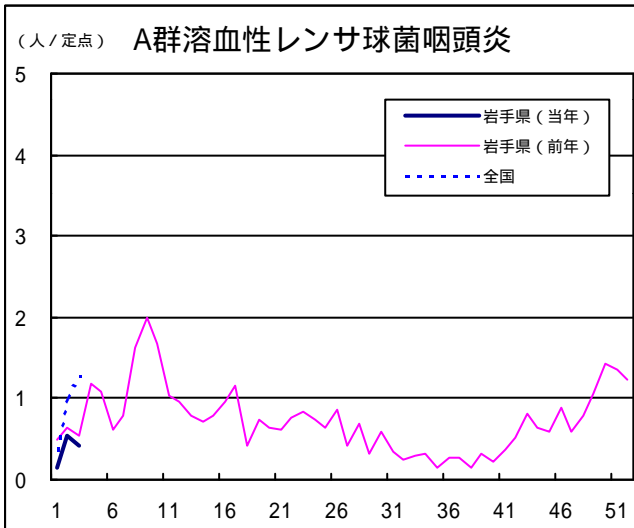
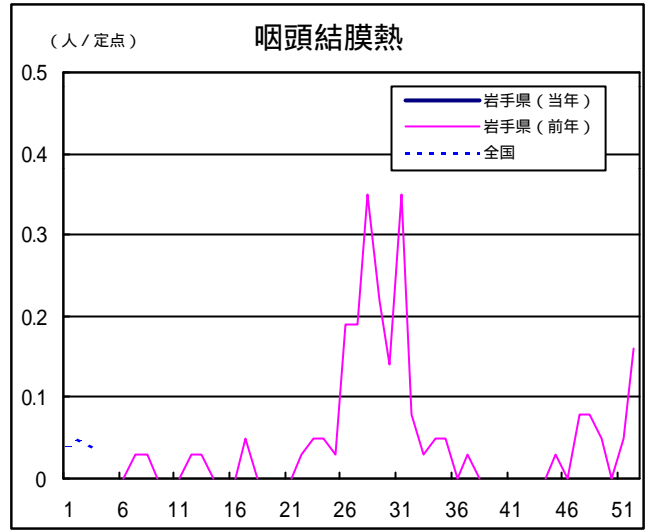
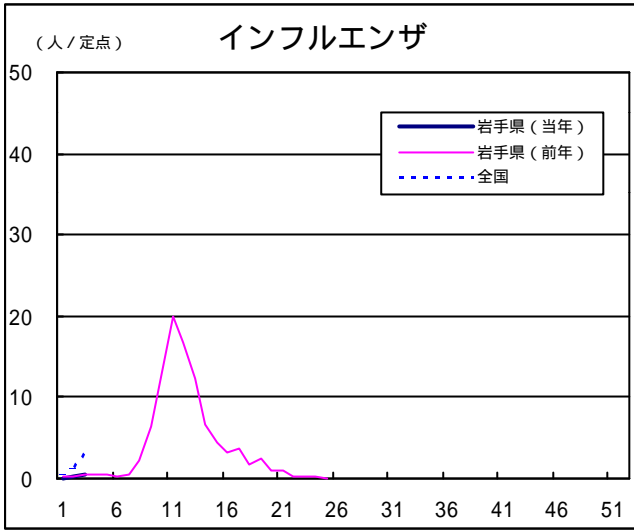
Q & A

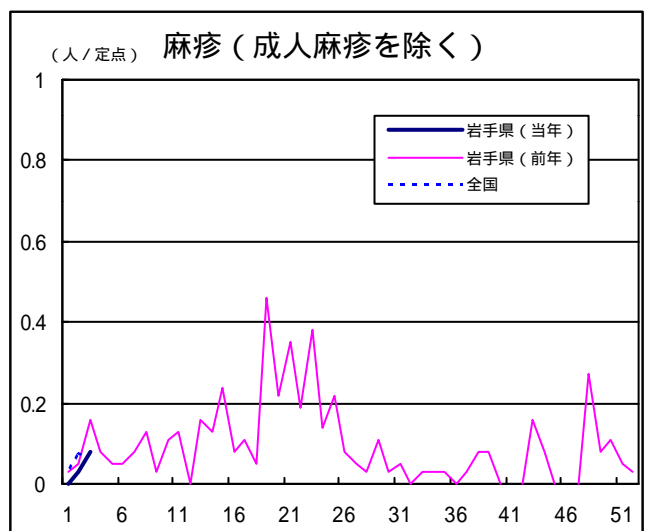
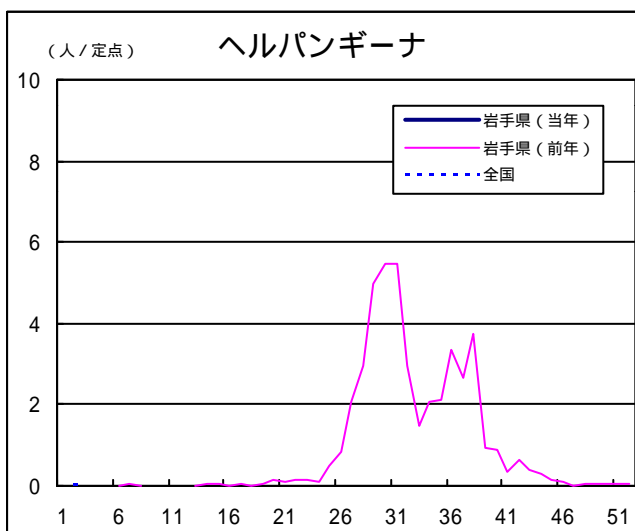
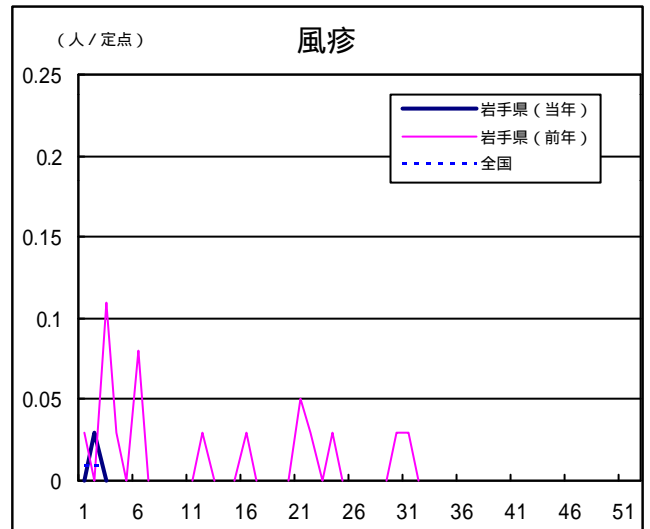
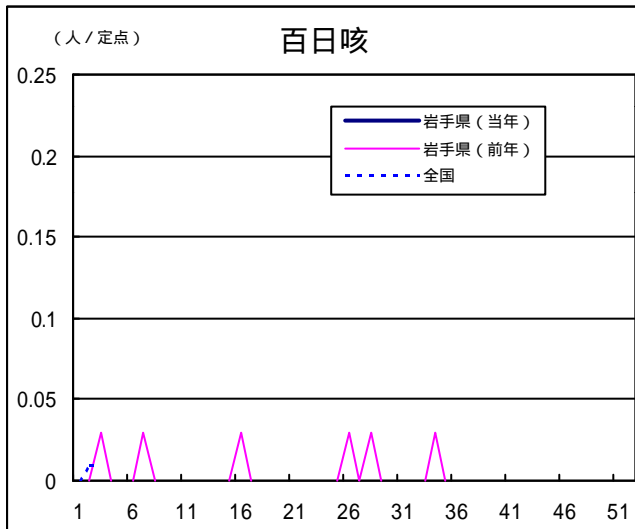
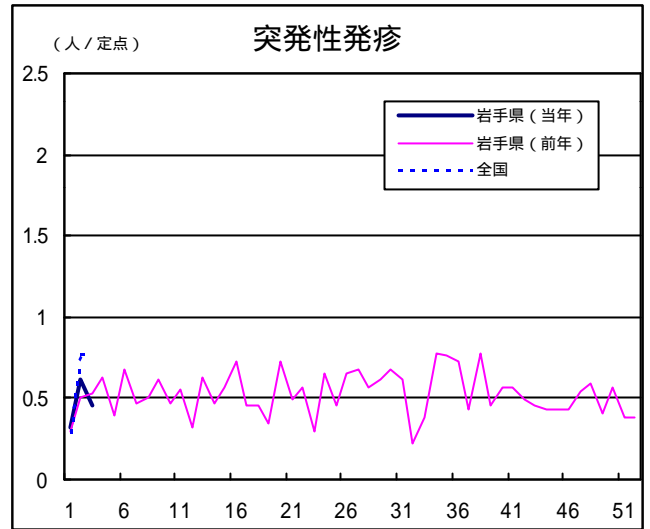
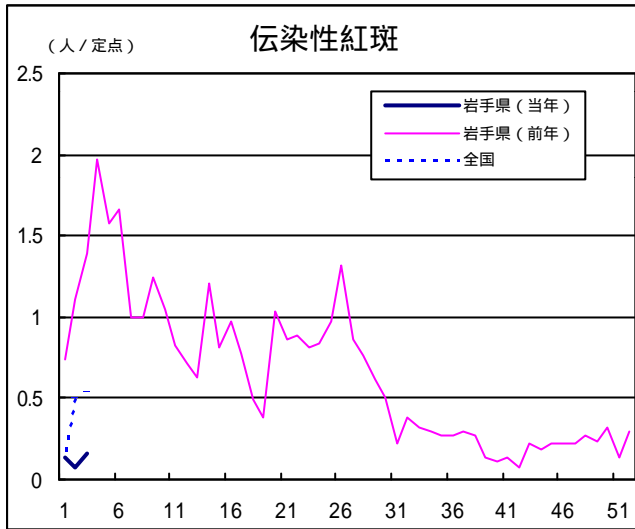
読者の皆様からのご質問をお受けしております。

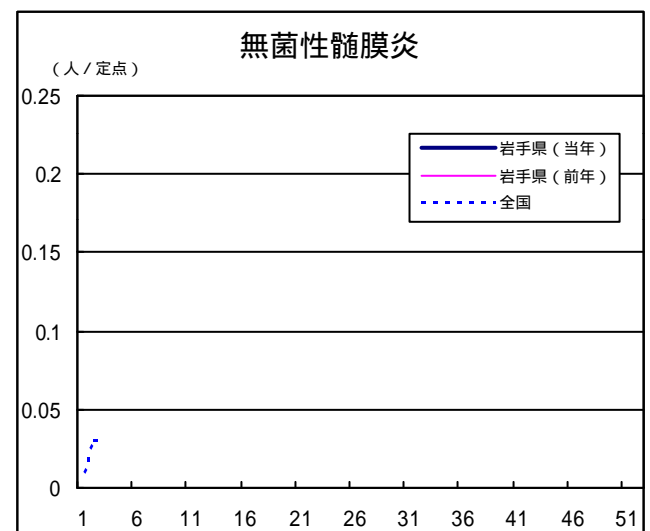
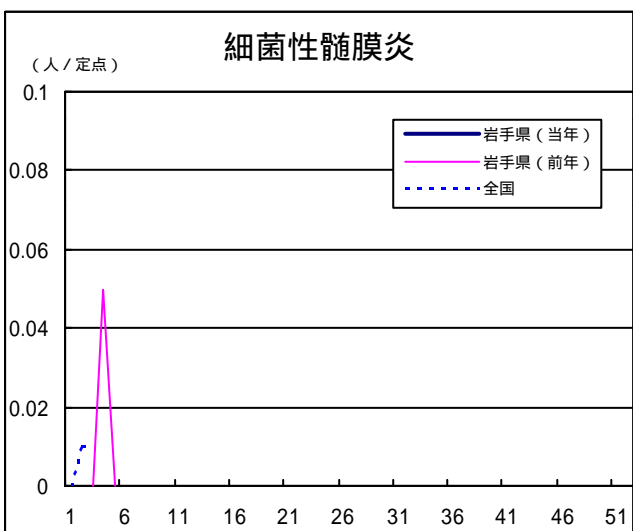
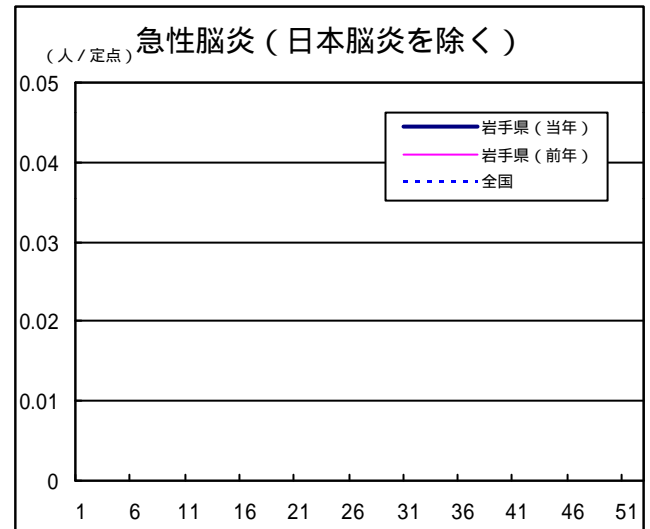
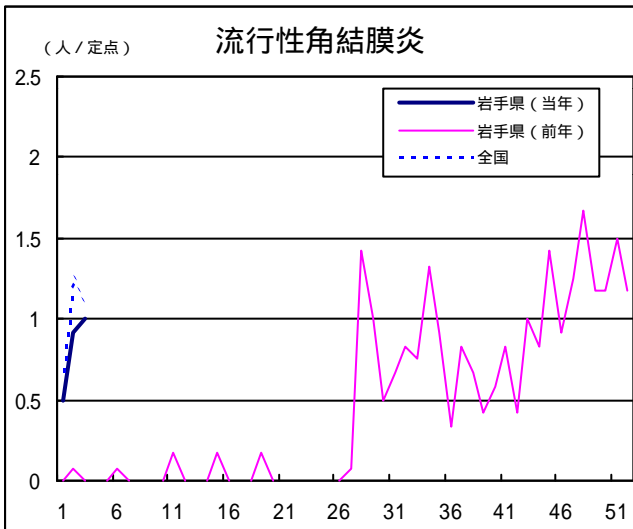
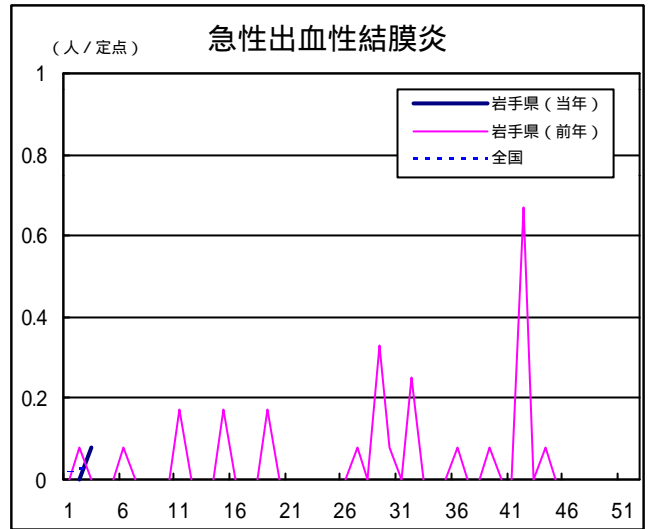
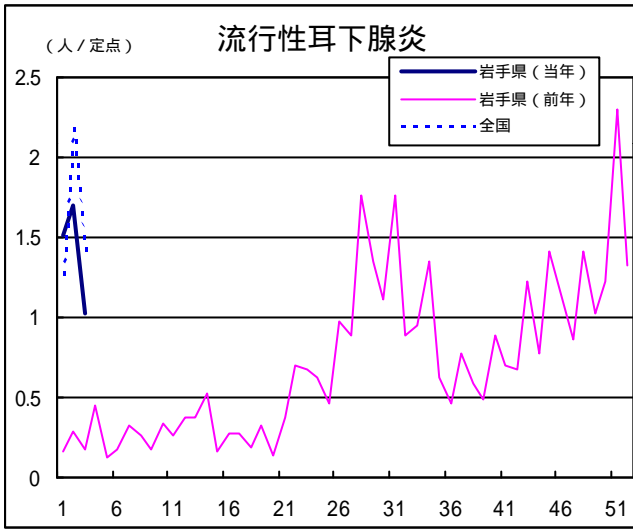
お寄せいただいたご質問につきましては、この欄でお答えします。

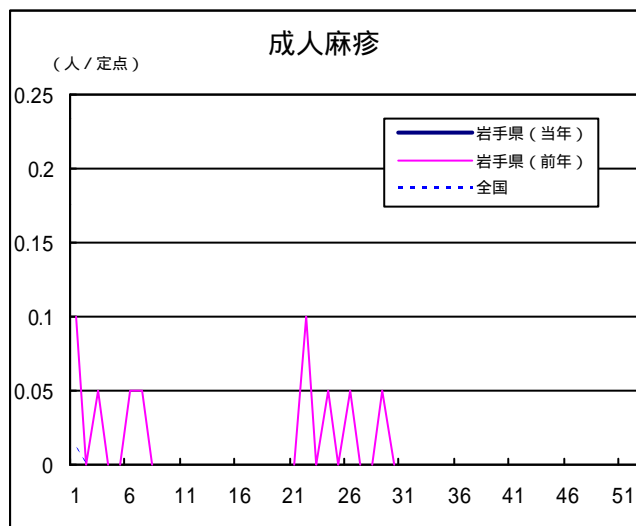
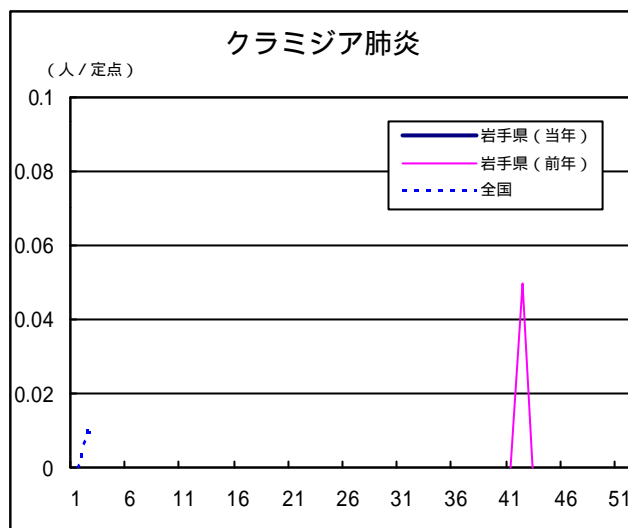
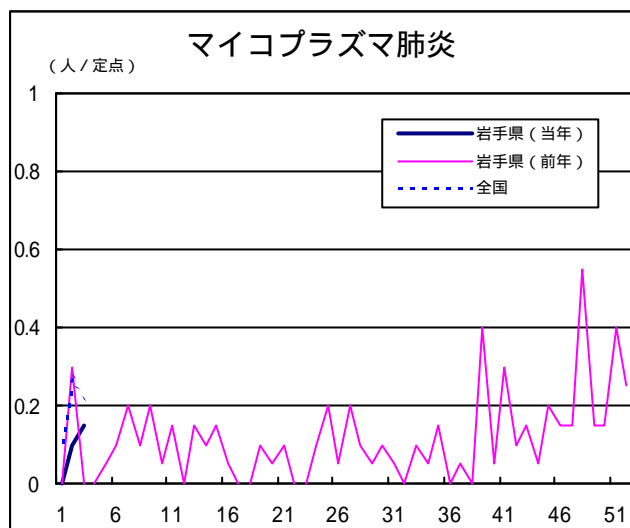
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	定点種別 インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県	61	37	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	4	2	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手県感染症週報 平成14年第3週 平成14年1月25日発行

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部保健衛生課

事務局：岩手県結核・感染症情報センター

(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669 (直通) FAX:019-656-5667

E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>

<岩手県結核・感染症情報センター>

<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>

<岩手県保健福祉部保健衛生課>